

# 回 覧

平成21年8月24日

市民の皆様へ

壱岐市長 白川 博一

(公印省略)

## 病院改革タウンミーティングの開催について

壱岐市では、本年度に壱岐市立病院改革委員会を設置し、今後の壱岐市民病院・かたばる病院のあり方について検討をお願いしております。

現在、2回の委員会が開催され、中間報告書の提出を受けましたところ です。

つきましては、市民皆様のご意見を伺い、今後の病院改革に反映したいと考えて おります。

ご多忙中恐縮に存じますが、下記により開催しますので市民皆様の多くのご参加 をお願い致します。

### 記

1. 日 時:平成21年9月13日(日)午後2時00分～3時30分まで
2. 場 所:壱岐島開発総合センター(芦辺町大石触)
3. 会議内容
  - ① 中間報告の説明

壱岐市立病院改革委員会委員長 おさ たかし 長 隆 氏

- ② 質 疑 応 答

問い合わせ先  
病院管理課(市民病院内)  
TEL 47-1131

~~~~~ これまでの経緯・経営上の課題 ~~~~~

## 1. これまで審議会・委員会等で検討した経緯

- ・18年10月 総務省公営企業経営アドバイザーへ派遣事業を受け、病院収支の改善等の指摘を受ける。
- ・18年12月 吉岐市立病院事業運営審議会(外部委員で構成)設置する。  
「吉岐市立病院の役割・あり方に関する報告書」を19年9月議会へ提出
- ・19年 3月 病院内に経営改善委員会を組織し、改善計画を策定し、事務の効率化と病床利用率の向上や外来患者数の拡大に努める。  
(19年度の業績は上向き傾向になるが、20年度は常勤医師の減少により医業収入が計画未達成となる。)
- ・19年12月 総務省の「公立病院改革ガイドライン」の提示を踏まえ、病院事業を設置する自治体は平成20年度内に改革プランを策定し、公立病院改革に取り組むことが求められる。
- ・20年10月 病院改革プラン検討委員会(市職員で構成)設置する。  
「吉岐市立病院改革プラン(素案)」を21年3月に策定  
(部内組織では市民病院の経営形態見直し、かたばる病院の再編・ネットワーク化について結論に至っていない。)

## 2. 市立病院の経営上の課題

- 医師の確保が困難である。  
理由) 医師の絶対数不足・大学派遣医師の不足の影響を受ける。
- 現行制度では、医療職の増員が困難である。予算・契約方法等も限定される。  
理由) 市全体の職員定数の制約がある。また地方自治法の制約がある。
- 現行制度では、現場の経営責任者に実質的な権限がない。  
理由) 人事・予算等迅速な意思決定ができない。
- 経営状況の正常化を図ることが厳しい。  
理由) 吉岐市の財政状況では今後、赤字補填の繰入金保障できない。